

英国アクチュアリー会

英国アクチュアリー会の準会員および正会員の筆記試験で使用される命令動詞
2015年版

はじめに

以下に示すのは、英国アクチュアリー会の筆記試験（CT（コア・テクニカル）1 - CT8、CA（コア・アプリケーション）1、すべてのST（スペシャリスト・テクニカル）、すべてのSA（スペシャリスト・アプリケーション））で解答を要求される各問題で使われる命令動詞（たいては文頭の単語）です。[多肢選択方式問題で使われる直接的な疑問詞（「何」、「なぜ」、「誰」など）が含まれていないことに注意]

アルファベット順のこのリストの目的は、受験者が、筆記試験問題で何を要求されているかを理解する手助けをすることにあります。これらの動詞が複数の文脈で使用されることのある場合、その違いの理解に役立つように例文が示されています。

解答に取りかかる前に設問を注意深く（数回）読み、まさに求められている事柄に限定して解答することが非常に重要です。また、各設問の要求に応えるために費やす時間は、配点に応じて調整するべきです。特定のシナリオや状況の文脈で問いかけがなされている場合は、そのシナリオの詳細を反映するように解答を適応させたり合わせたりすることが重要です。

<本資料に関する注意（ERM 資格委員会）>

「CERA 試験で【参考資料】として配付される日本語訳」および日本アクチュアリー会ホームページに掲載されている「IFA（英国アクチュアリー会）のST9試験の翻訳」においては、文脈に応じて、必ずしも本資料「英国アクチュアリー会の準会員および正会員の筆記試験で使用される命令動詞 2015年版」に従った訳語となっていない場合があるので、使用に当たってはST9試験の原文を確認されたい。

設問の要求を示す動詞	定義
分析せよ (Analyse)	構成要素に分ける。
評価せよ (Assess)	その有効性、影響、関連性、重要性、適切性および／または価値を判断する。
計算せよ (Calculate)	数学的に確認または算出する。「すべての計算過程も示した上で (showing all workings)」という表現が含まれていない限り、満点を得るのに計算結果だけを要求されることに注意されたい。設問にその表現が含まれていない場合でも、何らかの計算過程を書くことが望ましい。そうすれば、たとえ最終的な結果が間違っているとしても、正しい方法が使われていれば部分点が与えられることがあり得る。
実行せよ (Carry out)	指定された検証または課題を遂行／実行する。
コメントせよ (Comment on)	結論を簡潔に述べる。
比較せよ (Compare)	類似点と相違点を明瞭に示す。
対比せよ (Contrast)	相違点を明瞭に示す。
定義せよ (Define)	正確な意味を示す。
証明せよ (Demonstrate)	確実性を持って証明するか、実際的な手段によって立証する。
導き出せ (Derive)	原則 (または所与の出発点) から結果を導く。
記述せよ (Describe)	詳細／事実を十分かつ明瞭に表す。(例えば、「定期保険契約に基づいて支払われる給付を記述せよ」(教科書学習)、あるいは特定の所与のシナリオの下で「…から発生するリスクを記述せよ」(特定の商品、業務環境、利害関係者および／または事象などが含まれる所与の文脈への応用))。
決定せよ (Determine)	論証または計算によって解答を見つけ出し、その論拠も明らかにする。(例えば、「提供されたデータに基づき、発生した事象の種類を決定せよ」(応用)、あるいは「所与の制限の下で、この会社にとって最も適切な方針を決定せよ」(より高度なスキル))。
論じよ (Discuss)	様々な論点や観点を考慮に入れながらある程度詳細に書く。
描け (Draw)	図式、グラフ、チャートなど…の表示を作成する。(例えば、「利益を最大化する価格を示す図式を描け」(教科書学習)、あるいは「散布図を描け」(応用が必要))。

設問の要求を示す動詞	定義
推定せよ (Estimate)	判断に基づいて適切な仮定および／または近似を決定した上で結果を計算する。(結果が決定的でない場合に用いられる。立てた仮定は明瞭に表現し、途中の作業も示す必要がある)。
評価せよ (Evaluate)	所与の目的について物事の適切性を判断する。
説明せよ (Explain)	意味、目的もしくは詳細、または正当性の根拠を明らかにする。
表せ (Express)	所定の用語を用いて結果を書き記す。
特定せよ (Identify)	一組の選択肢の中から一つまたは複数の、目的に適合した項目を区別する。
正当性を示せ (Justify)	裏付けとなる理由を提供する。
名称を示せ (Label)	グラフ、チャート、図式、表に示された・・・不明の事項に名前を付ける。(例えば、「軸の名称を示せ」(教科書学習)、あるいは「所与の各シナリオに対応する曲線の名称を示せ」(応用が必要))。
列挙せよ (List)	リストを作成する。
概要を述べよ (Outline)	詳述や説明を行わずに簡潔に記述する。
遂行せよ (Perform)	指定された検証(検定)を行う。
プロットせよ (Plot)	チャートまたはグラフを用いて所与の情報またはデータを示す。(注意:「プロットせよ」は、「略図を描け」よりも正確さが要求される意味合いを持つ)。
用意せよ (Prepare)	使用できるように準備する。
提案せよ (Propose)	解決法、措置または考え得る解決法／措置の範囲を選択して伝える。「理由を示して」のように明示的に要求されていない限り、正当性の理由は求められていない)。
立証せよ (Prove)	指示された事項の真実性を数学的な論証によって証明する。

設問の要求を示す動詞	定義
推奨せよ (Recommend)	望ましい解決法または方針を選択して伝える。「理由を示して」のように明示的に要求されていない限り、正当性の理由は求められていない。
提示せよ (Set out)	系統立てて書き記す。
示せ (Show)	所与の結果が正しいことを証明する。
単純化せよ (Simplify)	同等だが、より簡単な形式で、数学的に表現する。
略図を描け (Sketch)	大まかなグラフ、チャートまたは図式を作成する。
解け (Solve)	数学的な解を見いだす。
述べよ (State)	詳述することなく…詳細／事実を表す。
示唆せよ (Suggest)	詳述することなく、解決法、措置または理由の範囲を伝える。「考え得る理由を示唆せよ」あるいは「考え得る措置を示唆せよ」のように、確実な推奨や提案を行うのに十分な情報が提供されていない状況で使用されるのが普通である。
検証 (検定) せよ (Test)	確認または検査を行う。(例えば、「…の仮説を検証せよ」)。
確認せよ (Verify)	真実であることを証明する。
書き記せ (Write down)	説明または詳述することなく、要求された事項を正確に提供する。